

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	海外研修補助事業	担当者	教育委員会 公民館 係
-------	----------	-----	-------------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	1. 個性を尊重し、心豊かな人生を送れる村／教育・文化の向上／社会教育の振興		
関連する主な計画等			
根拠法	社会教育法		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他		
事業の対象者	阿智在住の中学生		
事業開始年	平成11年 <input type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期末定

②事務事業の計画(PPLAN)、取組(DO)

実施目的	海外研修の体験を通して、外国の文化や風土に触れ、また外国人と交流することで、異文化を尊重し、共存していくことのできる広い視野を持った村民を育てる。					
具体的取組	募集をしたが、最低募集人員に達しなかったため取り組みなし。					
実績・効果	最低募集人員に達せず事業を中止した					
歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額 (千円)	2,526	2,898	0	2,430	6,000
	うち一般財源	1,020	1,400	0	1,200	3,000
	うち補助金			0		
	うち個人負担	1,506	1,498	0	1,230	3,000
従事職員 (人)	正規職員					
	臨時職員					

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定
必要性	住民のニーズは高いか	c	C
	手段、成果は妥当か		
	対象者の設定は妥当か	a	
	村の関与は妥当か	a	
有効性	期待された効果が得られたか	最低募集人員に達せず事業中止	
効率性	コストの削減に努めたか	最低募集人員に達せず事業中止	
	効率性を高める工夫はされたか	最低募集人員に達せず事業中止	
公平性	受益者負担は適切か	受益者負担は必要であるが、負担額が大きいためなかなか参加に踏み切れないといった意見が多数ある。	C
総合評価	C		

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行代金が年々上がっている。テロなどの治安が悪化している。</li> <li>・都合や条件、特に受益者負担の面で行けない子ども達の存在をどう捉えていくか考える必要がある。</li> </ul>
今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と協力しながら最低募集人員以上の人数が確保できるよう検討していく。併せて受益者負担や条件についても検討をしていく。</li> </ul>